

ふれあいのまち

# 松原かわら版

世帯数 1,200 戸  
人口 2,997 人  
高齢化率 25.1%  
(平成 30.6.1 現在)

5月14日  
**松原地区  
避難所運営委員会  
出前講座**



糸魚川―静岡構造断層帯 (中北部区間＝明科(松本) 塩尻(茅野) で予想される地震規模M7.6程度、30年以内発生確率13から30%(政府地震調査委員会公表数値)。

この数値は、日本の主要活断層の中で発生確率第一位です。地震による松本市の被害想定、最大M7、死者1190人、負傷者7260人、全壊・焼失24220棟、

最大避難者数88880人が想定される。松本市内で震度6弱以上の地震が発生した場合、避難所担当職員は担当する避難所に駆けつけて避難所開設、運営をすることになっている。指定避難所の緊急点検チェックシートにより建物の安全点検を

- ①市の担当者
  - ②施設管理者
  - ③住民代表
- (学校長または担当教職員)
- (町会長、応急危険度判定士、建築士のいずれか2名以上)

で行う。避難所は明善中学校が指定されており、要援護者の指定避難所は松原地区公民館が指定されている。

避難所運営は、住民の皆さんの協働精神と自主的運営を目指す体制づくりが必要です。また、日頃から災害について家族と次のことも話しあっておいてください。

- ①在宅避難が可能な

## 災害が起きたその時どう動く？

- 1 災害発生**
  - ・身の安全確保
  - ・隣近所声をかけ合い安否確認
  - ・負傷者救出
- 2**
  - ・町会一時避難所へ避難
  - 第1町会＝北公園
  - 第2・4町会＝中央公園
  - 第3・7町会＝南公園
  - 第5・6町会＝東公園
- 3**
  - ・町会内の安否確認
  - ・各町会救出班が町会内をまわり、救出活動を行う
- 4**
  - ・自宅で避難生活または指定避難所(明善中学校)での避難生活

②車中泊が必要になったら対応できるか(指定避難所での避難生活が必要な人が入りきらない場合)

③生活必需品の備蓄はあるか(特に飲料水一人一日当たり最低1リットル、食料は3日分が必要)

(地区防災防犯部長)

平成22年4月に地区公民館・福祉ひろば併設館が開館し大きな調理室が使えるようになり、またひろばサポー

喫茶まつばらには、福祉ひろばの職員と住民有志のひろばサポーターの皆さんで運営し、地区住民の皆さんがお菓子と飲み物を片手に、笑顔いっぱい話しに花が咲くひと時です。

イベントは手づくりのくす玉で始まり、記念お菓子プレートを味わいながら、「アルプスびのマンドリノ」によるマンダリンの演奏を楽しみました。最後に紅白すあまがお土産として配られました。

喫茶まつばらは、練習を兼ねた2回のプレ開催を経て平成21年4月、初めて開催されました。当時は地区公民館開館前だったので、福祉ひろばの置かれていた松原町内公民館が会場でした。

### 喫茶まつばら 10周年

月1回松原地区福祉ひろばで開催されている「喫茶まつばら」が今春10周年を迎え、6月22日記念イベントが開催されました。



※すあま＝餅菓子の一種。上新粉に薄い甘みをつけ蒸してついたもの。

毎月第4金曜日  
午後1時30分～4時

ターも増えてきたので、9月からは手作りのお菓子になりました。ひろばサポーターと職員でメニューを考え試作し、当日は季節の和洋2種類のお菓子を味わうことができます。

障がいのある方や赤ちゃんから年配者まで幅広い住民の皆さんが来場し、ふれあい、交流の場となっています。

「様々な方が関わってくれたから続けてくれることができたい。感謝の気持ちでいっぱい。10年はあつという間だった(職員)」

ぜひ皆さんも一度訪れてみてください！

# 第9回町会交流 スポーツ大会

「町会相互の親睦を深め心身ともに健康で住みよい松原地区の地域づくりを推進する」ことを目標に掲げ、6月24日町会交流スポーツ大会が開催されました。今までの「町会対抗ニュースポーツ大会」の名称を「町会交流スポーツ大会」に改め、競技種目も新たにバドミントンを加え会場も明善中学校体育館を加えて行いました。天候にも恵まれ、選手、応援団を含め200名を超える参加者で大いに盛り上がりました。

競技終了後、午後3時より地区公民館において結果発表および表彰式が行われ、その後の親睦会も120名を超える参加者のもとで楽しく行われました。今後スポーツを通じて町会相互の親睦、交流を深める機会として継続したいものです。

競技および親睦会に参加された皆さん、そして運営に協力していただいた皆さん、お疲れさまでした。  
(松原体育協会会長)

## 【大会結果】

総合優勝：第1町会、第3町会  
総合3位：第7町会  
総合4位：第5町会

総合5位：第2町会  
総合6位：第4町会  
総合7位：第6町会

## 【競技結果】

ソフトバレーボール  
優勝：第1町会

卓球(ラージボール)  
優勝：第3町会

マレットゴルフ  
優勝：第7町会

バドミントン  
優勝：第5町会

【競技場で聴きました】

ソフトバレー  
初めてです。ボールが飛びすぎて…でも、楽しかった(高校生)

卓球  
おじさんパワーで頑張った。楽しいです。またやりたい!(60代)

バドミントン  
ルールも分からず空振りもしたが楽しかった(60代)

マレットゴルフ  
楽しいですね。皆さん上手です(70代)

ソフトバレー  
子供とペアで試合ができて嬉しー！父が一番下手です(親子)



地球環境問題を学ぶ・竹筒と蜜蝋を使ったキャンドルづくり  
エコネットまつもと代表  
第5町会 宮澤 信

明善小学校5年生が実施しました。前半は地球環境問題のお話です。地球は宇宙にたった一つの海や酸素を含む大気があり、生き物が住める奇跡の星であることを学びました。今回新たに編さんした「温暖化対策ワークシート」を使って美しい地球の未来のために一人一人が実践していきます。

後半のキャンドル作りは再生可能な自然素材を使った工作。みんなが自由にデザインするオリジナルなキャンドルフードです。楽しく学び、生

き生きと輝いていました。作ったばかりのキャンドルを点灯して、幻想的な美しさも満喫しました。

※エコネットまつもとII地球温暖化防止を目指す市民や団体のネットワークで、様々な環境活動をしている。松本市環境政策課が事務局。



## ◆◆◆ 出来事 ◆◆◆

5月20日 松原ウォーク 51名参加

6月3日 地区一斉清掃・安全確認訓練・松原もつたない市(不用食器回収事業)

7月2日 中信松本病院閉鎖を受けて、アルピコ交通路線バス松原線が路線変更

7月5日 ふれあい会食会 85名参加

## コラム 北の旅人

「パパーお迎えいかなー」お揃いの赤い長靴を履いて若いパパの両脇に座っている幼い姉妹。四才と二才位だろうか？可愛い盛りである。大型連休の一日。何の目的も無く乗った各駅停車の車内である。「待っていてくれるといいねー」パパの声に「うん」と大きく頷いていた。私の筋向いに座っている姉妹と目が合った。恥ずかしそうにパパの腕の後に隠れ隙間から覗く。目が合う。又隠れる。何度か繰り返している。少し間を置いて彼女達より先に「ニコッ」として手を振った。「ニコッ」が返って来た。二駅程通過する頃には「ニコッ」が笑顔に変わった。独人で幸せな気持ちになった。いつの間にか自分の子供達(姉妹)と重なっていった。限り無く広がって行く思い出も、一年の間に二人が相次いで嫁いで行き終わった。ふっと外を見ると、あの姉妹が駅舎の外で若い女性の両腕に抱きついて笑っていた。ママが待っていてくれたんだ!!「よかったね」彼女達もいずれ嫁いで別れて行く時が来るんだろうが姉と妹ずーっと仲良くいてね。それが父と母の一番嬉しい事だから。  
(編集委員)

